



## 不当労働行為・ハラスメントの撲滅に向けて たたかっている大宮地本を激励！



10月8日、水戸地本は第三者機関へ訴えた大宮地本へ激励行動を行いました。9月19日、大宮地本は不当労働行為・ハラスメントを繰り返す異常な経営姿勢を是正し、組合差別をなくし、安心してJR東労組へ加入できる会社にするために、「労働委員会へ救済申立(不当労働行為)」及び「さいたま地裁に損害賠償請求(労働組合及び組合員への団結権等の侵害)」を行いました。2018年以降、不当労働行為撲滅に向けて9件の団体交渉を行ってきました。18春闘時に会社から示された「労使間の諸問題は速やかに団体交渉における話し合いで解決すること」に真摯に向き合ってきましたが、「管理者は不当労働行為をやっては駄目だとわかっているからやっていない」「調査もしない」という、不誠実な姿勢に終始してきました。これ以上、団体交渉では限界であると判断し、第三者機関を活用し解決を図ることになりました。

大宮地本との意見交換では、討議資料を活用し、この間のたたかいの報告と会社ぐるみで組合破壊を行っているとも捉えられかねない大変な事態の現実について共有しました。未だに職場では労働組合に所属しているだけで嫌悪感を出す管理者等がいることや、そのような経営姿勢を是正していくために、各職場から実践していくことを確認しました。

JR東労組水戸地本は大宮地本と共に、不当労働行為やあらゆるハラスメントを許さないたたかいをつくり出していきます！

**安心して働ける職場をつくるために、JR東労組へ結集しよう！**